

第104回 全国高校野球選手権大会組み合わせ

鹿兒島実(鹿兒島)②	第5日③13:00	第12日⑧8:00
朝秀学園立(茨城)②	第10日①18:00	
仙台育英(宮城)②	第6日①18:00	
鳥取商(鳥取)③	第6日②10:30	
高松商(香川)②		
佐久長聖(長野)⑨	第10日②10:30	
明德義塾(高知)②	第6日③13:00	
九州学院大付(福岡)③	第8日②10:30	
下関国際(山口)③		
富貴(宮崎)②	第11日①18:00	
有田工(佐賀)②	第8日④8:00	
浜田(鳥根)②	第8日②10:30	
九州学院(熊本)⑨		
帝京五(愛媛)⑩	第11日②10:30	
晋井和歌山(和歌山)⑤	第1日①10:30	
日大三島(静岡)②	第1日②13:00	
国学院栃木(栃木)②		
明豊(大分)⑧	第7日①18:00	
樹徳(群馬)③	第1日③15:30	
京都国際(京)⑦	第10日③13:00	
一関学院(岩手)⑦		
八戸学院光星(山)⑩	第2日①8:00	
創志学園(岡)③	第7日②10:30	
愛工大名電(愛知)④	第2日②10:30	
星稜(石川)②		
鶴岡東(山形)⑦	第2日③13:00	
進江(茨城)⑨	第7日③13:00	
近江(滋賀)⑨		
門徳(徳島)④	第10日④15:30	
星理(新潟)⑫		
本文理(新潟)⑫	第7日④15:30	
天山梨学院(山梨)⑩	第3日②10:30	
梨学院(福井)⑩		
敦賀商(富山)⑥	第3日③13:00	
岡南(中野)⑥		
船橋重(千葉)④	第8日⑤15:30	
三浦(神奈川)⑩		
大聖(西東京)⑧	第4日④8:00	
聖光学院(福島)⑦		
二松学舎大付(東北)⑤	第4日⑤13:00	
礼賢大谷(東北)⑤		
札幌大谷(北海道)⑨	第9日②10:30	
札幌大谷(北海道)⑨		
社(兵庫)⑫	第4日⑥15:30	
大阪桐蔭(大阪)⑫		
旭川大高(北海道)⑩	第5日①18:00	
聖望大学(埼玉)④		
能代松蔭(秋田)④	第5日②10:30	

上が1塁個ベンチ。準々決勝、準決勝の抽選は3回戦、準々決勝の各試合終了直後に行う。丸数字は出場回数、◎は初出場。四角囲みの数字は試合順

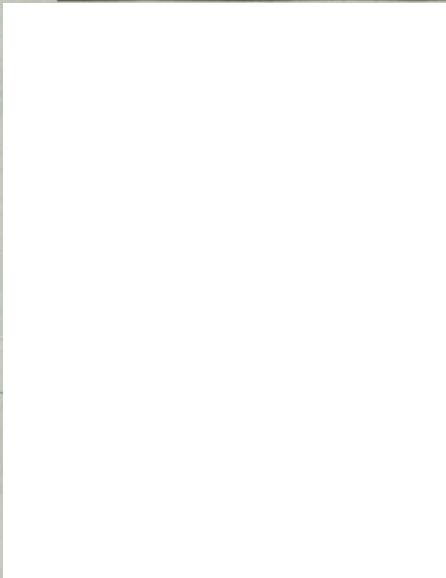
全国高校野球 6日開幕

光星初戦は創志学園(岡山)

組み合わせ決定 7日の第1試合

第104回全国高校野球選手権(6日開幕、阪神甲子園球場)の組み合わせ抽選会が3日、大阪市のフェスティバルホールで開かれた。本県代表の八戸学院光星は大会2日目の7日、午前8時開始の第1試合で、岡山県代表の創志学園と対戦することが決まった。(野村達)

(野村達)



光星ナインは3日午前、大阪府内の専門学校グラウンドで練習を行った。午後4時からの抽選会に臨んだ。事前の予備抽選の結果、洗平歩人(あやじ)主将は出場49校のうち2番目に抽選落ち着いた表情でくじを引き、八戸学院光星、4Aです」と抽選結果を認め上げた。

終了後の取材に、洗平主将は「(相手が)このチームでも自分たちはチャレンジャー。一戦必勝で頑張りたい」と力を込めた。

対する創志学園は、長澤宏行監督が今夏を最後に勇退。横井寿海(じゅ)主将は「監督最後の夏で、日本一を取りたい思いが強くなった。自分たちが頑張りたい」と

戦つづ100%やれた」と語った。開会式は6日午前9時から行われる。

試合は早い方がいい
八学光星・仲井宗基監督
県大会から間が空くと緊張感が持続しないので、試合は早い方がいいと思っていた。これまでは自分たちの状態をベストに持っていく調整だった。明日からは対戦校を見据えてしっかりやっていきたい。

チーム一丸で戦う
八学光星・洗平歩人主将
突出した選手はいないがチーム一丸で戦う持ち味を発揮したい。ロースコアでクソな試合になることは覚悟している。準備が大事。足元を見て一戦必勝で戦ってほしい。おのずといい結果になると思う。

失点を少なくする
創志学園・長澤宏行監督
チームはいい状態。バッテリーを中心に失点を少なくし、一つのチャンスをもにしたい。選手の頑張りで甲子園まで来られて幸せ。あとは選手が思いきりプレーできるような、勝つように采配するのが私の仕事だ。

粘り強さ発揮したい
創志学園・横井寿海主将
光星は投打ともにレベルが高く、東北を代表するチームだと思う。持ち味である、エース岡村を中心に鍛えた守備と、粘り強い攻撃をグラウンドで存分に発揮できれば。自分たちの野球を恐れずやりたい。